



PETRI

ペトリ FTE F1.7

の使い方



シャープなレンズと無類の機動性 本格的〈TTL+EE〉

(ブラック&マルチ)

標準価格：カメラ ¥ 45,600

ケース ¥ 2,400

ボディ単体 ¥ 27,000

標準価格：カメラ ¥ 41,600

ケース ¥ 2,400

ボディ単体 ————— ¥ 25,000

露出マークをEEに合わせるだけで、露出は完ぺき、あなたは、露出計算のわずらわしさから開放され、作画の世界に没頭できる——それが、ペトリFTE F1.7です。

EE機構の理想といわれるTTLシステム——レンズを通過してきた光を測光、瞬時に適正露出を計算、絞りをセットする最新の露出機構——を加えて、被写体の極限を捉える開放測光の明るいファインダー、速写性を増すバランス設計、微妙な色をあまさず再現する純色のレンズ——ペトリFTE F1.7は、限りない可能性を秘め、クリエイティブな世界へ挑戦するハイメカニズムカメラ——あなたのどんな厳しい要求にもお答えできる万能一眼レフです。

あなたの写真生活を一層豊かで、高等なものにする愛機として、いつまでもご活用くださいますよう、心からお願い申し上げます。

お買上げ
ありがとうございます



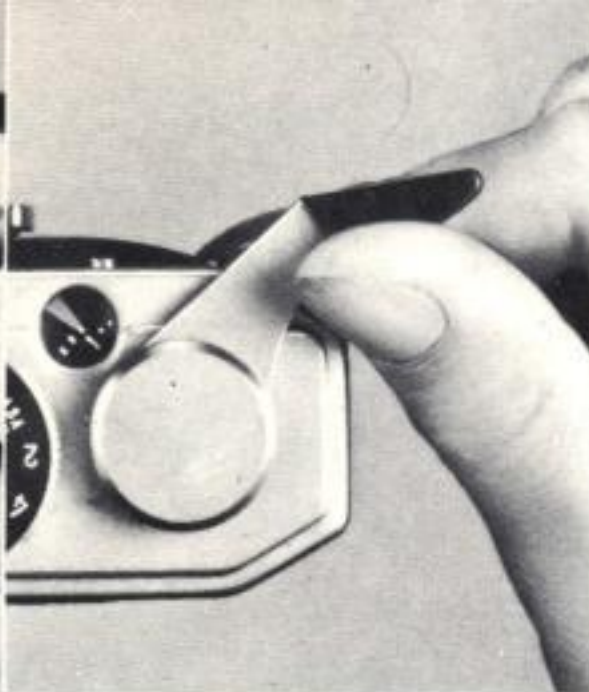
- 1** 裏ふたを開き、新しいフィルムを装てんします。

…11ページ



- 2** 使用フィルムの感度と合わせて、フィルム感度をセットします。

…17ページ



- 3** 巻上げレバーを操作して、フィルムを巻き上げます。

…12ページ



- 4** AMマークをAに、EEマークを◆印に合わせます。

…17ページ

撮影はこんなにカンタンです



5 シャッタースピードをセットし、構図を決めます。

…18ページ

6 フォーカスリングをまわして、ピントを合わせます。

…14ページ

7 ファインダーをのぞきながら、リリースボタンを押します。

…13ページ

8 何枚写しても、適正な露出の美しい写真が出来上ります。

…こんなにカンタンです

E E 撮 影 の 魅 力

型式	T T L露出計連動、フォーカルプレ ン式35ミリ一眼レフE Eカメラ
画面サイズ	24×36ミリ、35ミリフルサイズ
使用フィルム	パトローネ入り35ミリフィルム、20 E Xまたは36E X
標準レンズ	ペトリ55ミリF 1.7、 コンビネーションコーティング、 4群6枚構成
レンズ交換	バヨネット式ペトリマウント
シャッター	布幕フォーカルプレ、B・1/2～ 1/500秒、等間隔倍数系列、1軸不 回転ダイヤル、ボディ前面傾斜押ボ タン式
シンクロ	F P・X自動切換、コードレス式シ ンクロターミナルおよびJ I S-B 型プラグ
ファインダー	固定式ペンタプリズム、倍率0.9、 マイクロプリズム、フレネルレンズ ・コンデンサー併用、E E絞り値表 示、露出計指針あり

ミラー	クイックリターンミラー
ピント調節	直進ヘリコイド式
露出計	T T L方式c d s自動露出計内蔵、水 銀電池使用、開放測光式、ファイン ダー内絞り値表示、定点式露出計と して使用可能(指標あり)連動範囲E V 2.5～17、感度目盛ASA 25～800、 DIN 15～30
フィルム装てん	シンプルロード・システム
フィルム巻上げ	レバー式1作動巻上げ、準備角12° 巻上げ角180°、セルフコッキング、 二重巻上げ・二重露出防止
フィルム巻戻し	クランク式
フィルム巻数計	順算式、自動復元
セルフタイマー	レバー式、時間調節4～9秒
裏ぶた開閉	蝶番式
フィルター	ねじ込み式 52ミリ
フード	かぶせ式 54ミリ
寸法・重量	143.5×96×90ミリ、900グラム ボ ディのみ700グラム

ペトリFTE F1.7の性能は……



各部の説明



ファインダー・アイピース

水銀電池室

フィルム軸と
かみ合わせる

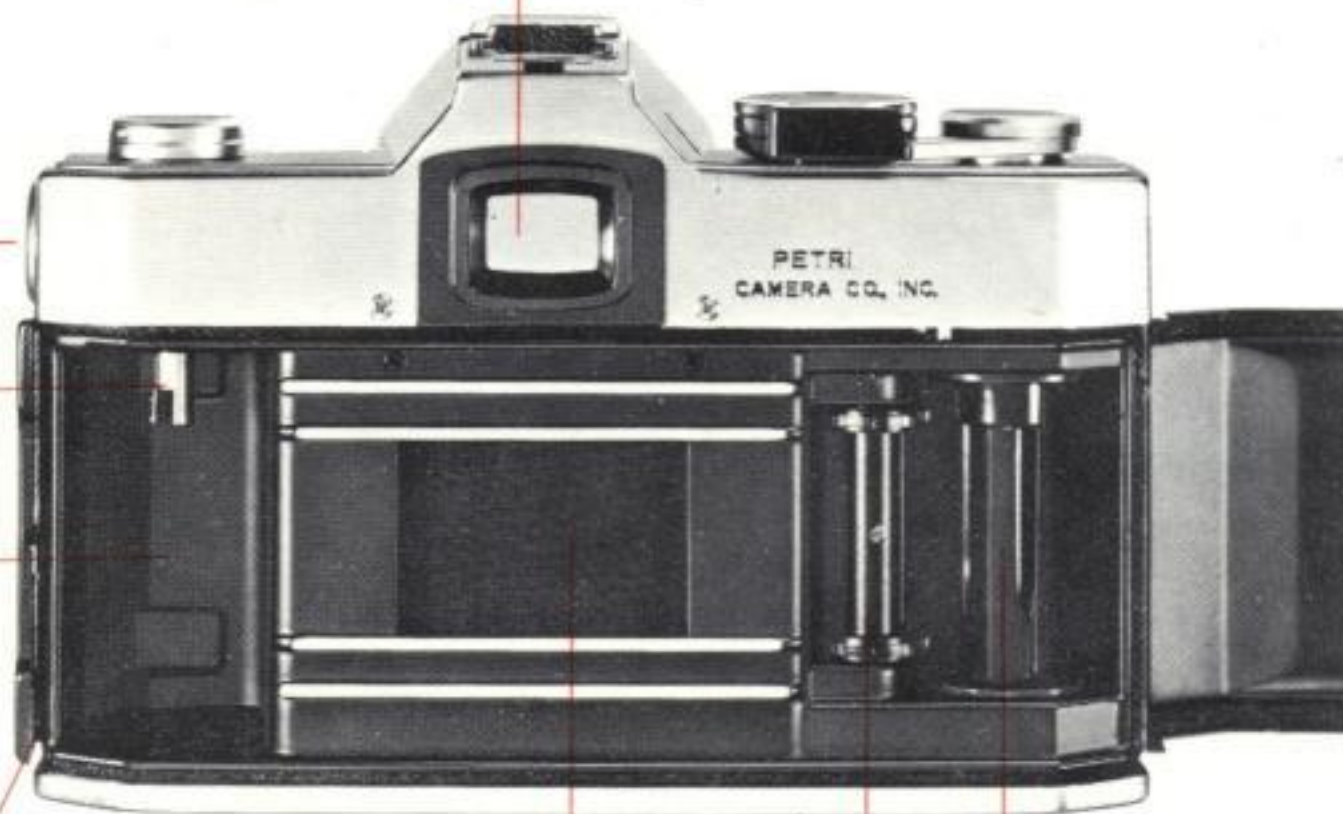
フィルム室

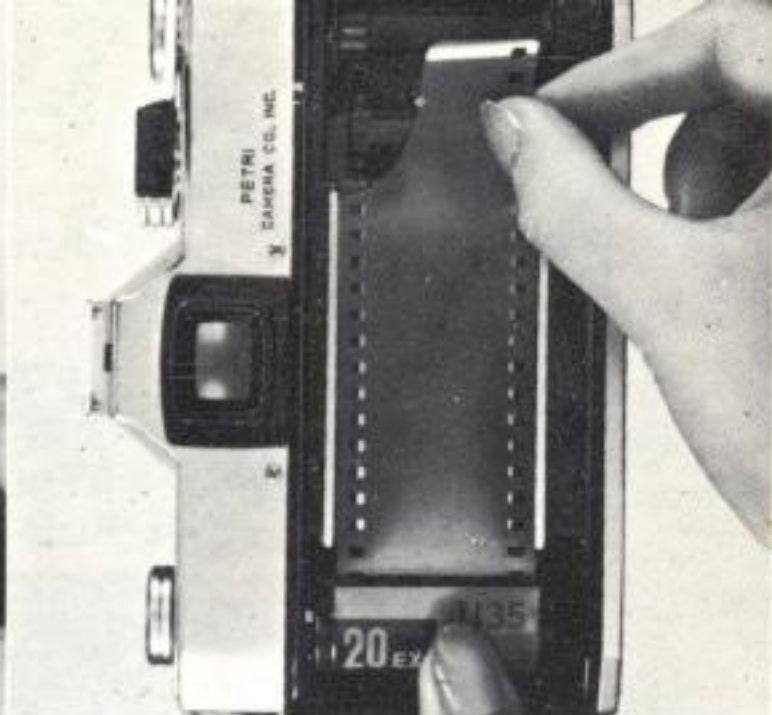
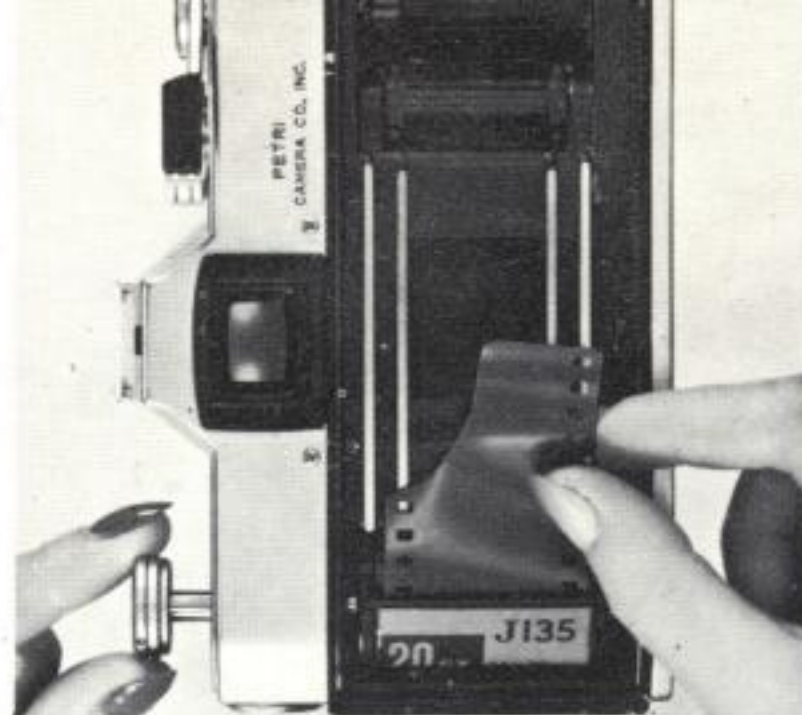
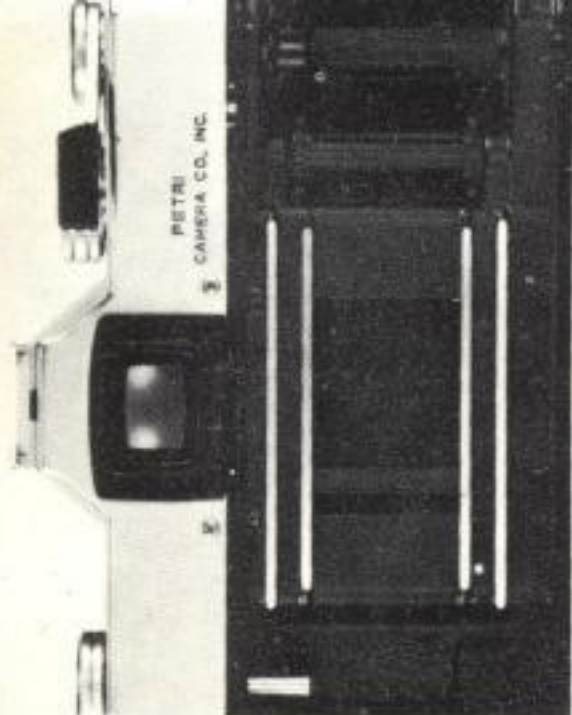
裏ぶた開閉キイ

シャッター幕

スプロケット

フィルム巻取り軸



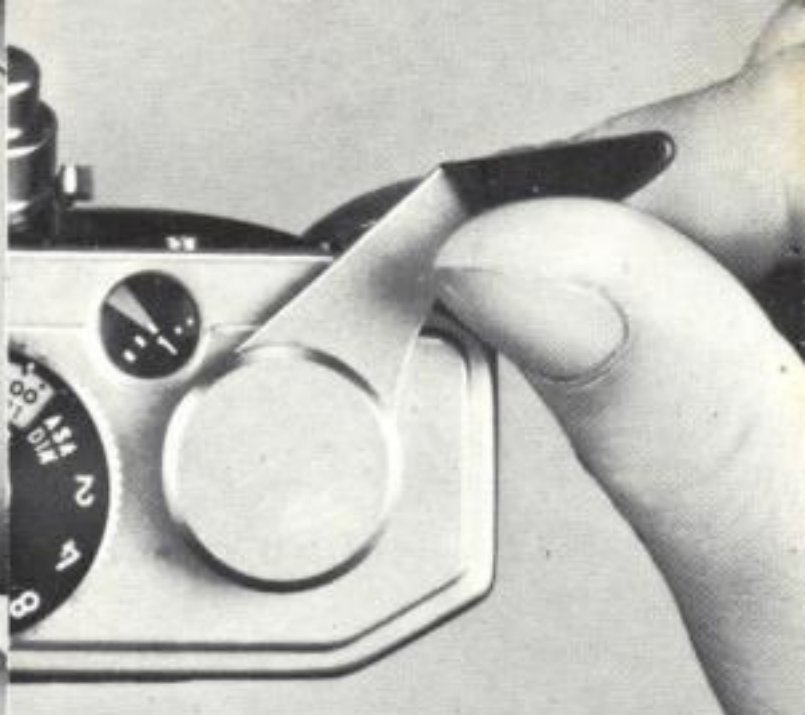
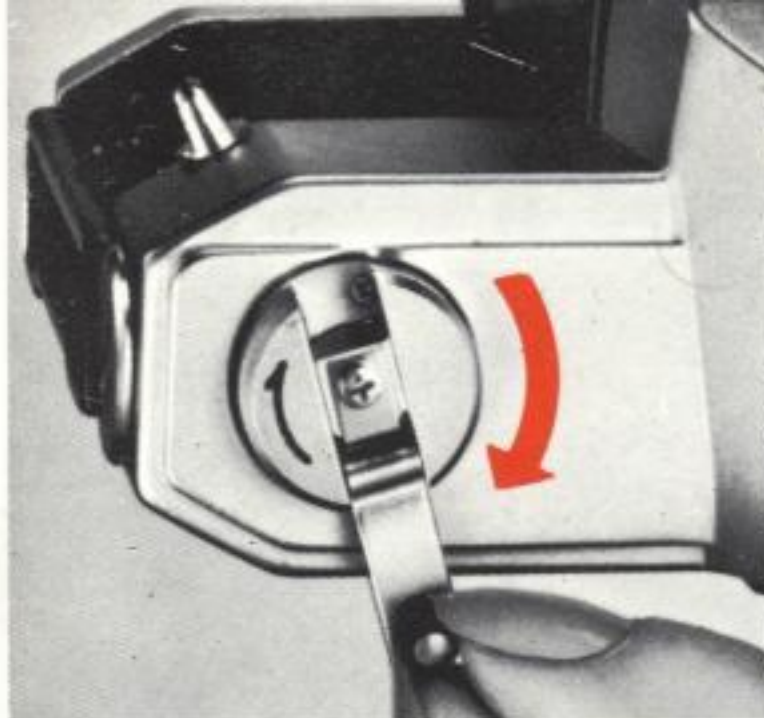
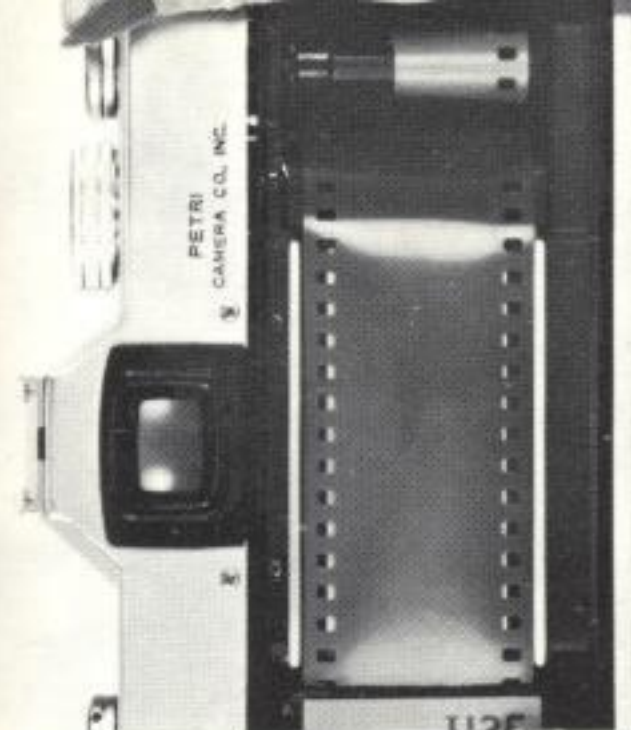


1 新形式のシンプルロード・システムは、巻取り軸に刻まれた4か所の溝のどれかにフィルムの先端をさし込むだけの簡単さでフィルム装てんの失敗を防ぎます。では、まず裏ふたを開きましょう。

2 巻戻しクランクを引きだし、新しいフィルムの入ったパトローネをフィルム室に入れ、クランクを元の位置に戻しながら、クランクの突端と、パトローネ軸をかみ合せます。

3 左手で軽くパトローネを押えながら、フィルムの先端を少し引き出し、巻取り軸の溝のどれかにさしこみます。このとき溝のいちばん狭い部分の根元まで引き込むようにします。

まず、フィルムを入れるには

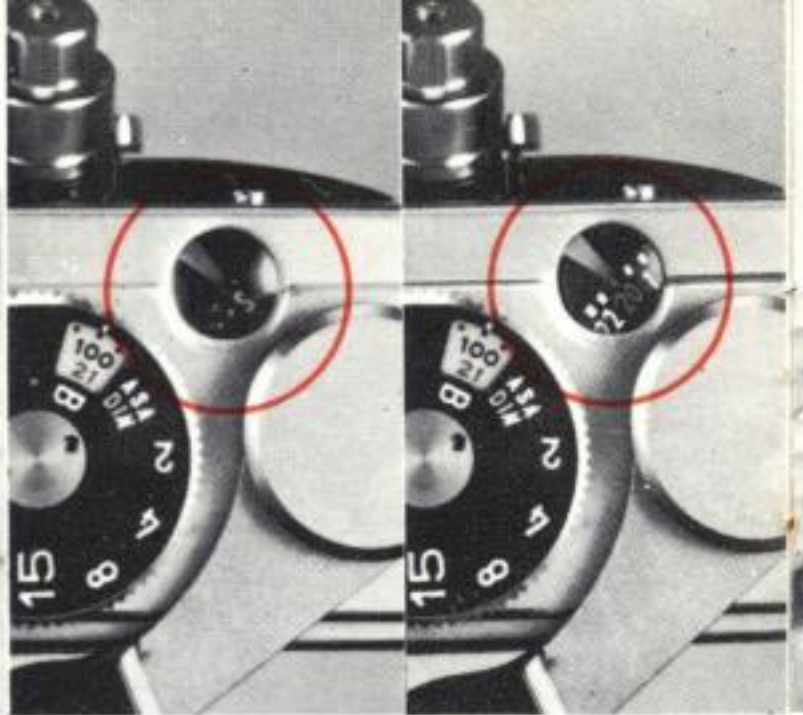
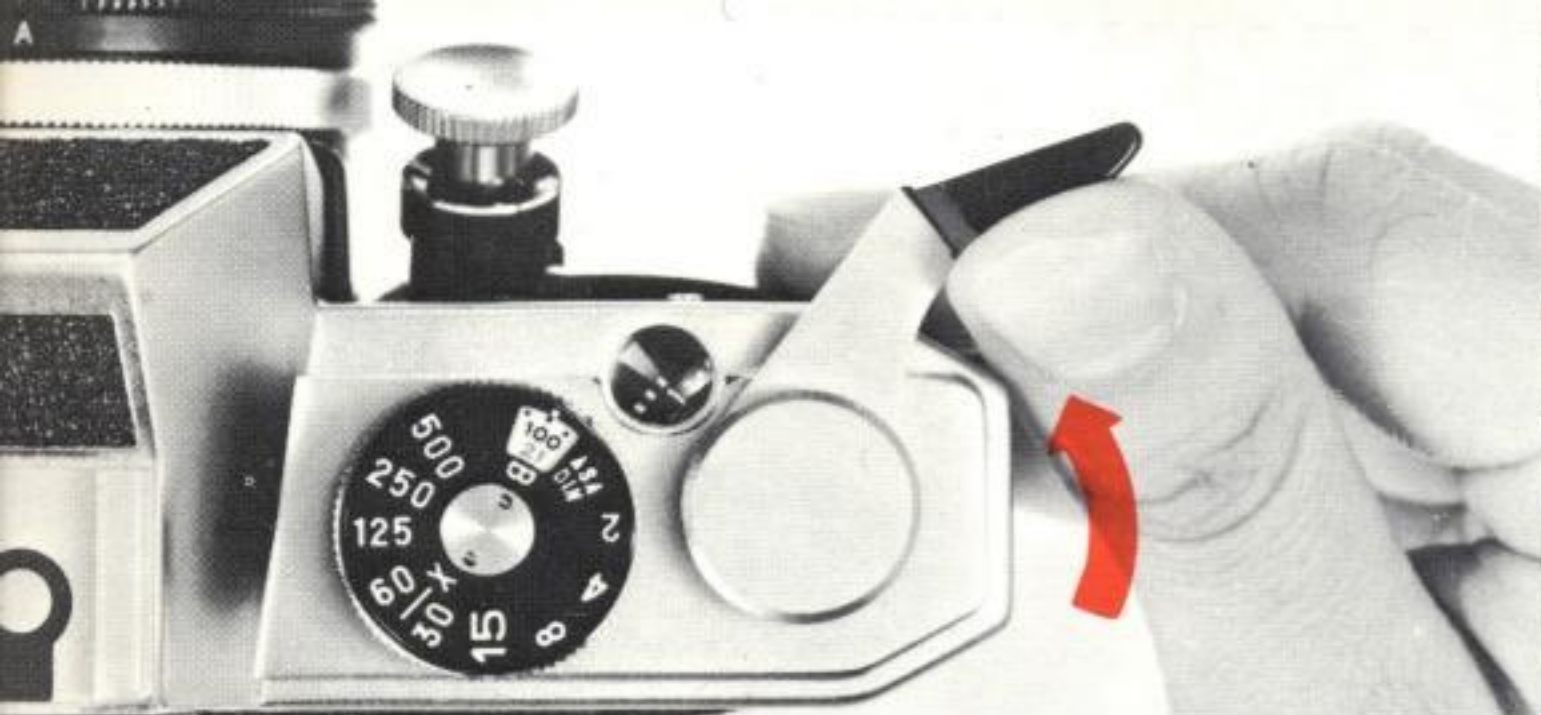


4 巻上げレバーでフィルムを巻上げ、両側のパーフォレーションが、スプロケットの歯車としっかりかみ合うようにします。レバーが動かなくなったら、シャッターボタンを空押しして下さい。

5 裏ぶたを閉じたら、巻戻しクランクを起し、クランクが重く感じるまで矢印の方へ軽く回して、フィルムのたるみをとります。次にフィルムを巻上げるとクランクは矢印と反対に回ります。

6 フィルム装てんの際外気にふれた部分は露光しているわけですから、この分を巻取るため、巻上げレバーを巻上げ、シャッターを切る空写しの操作を2回繰り返して下さい。

撮影をはじめる前に



フィルム巻上げレバーは、1回巻上げると①フィルムが1コマ分送られ、②シャッターがセットされ、③ミラーが作動開始状態になり、④E機構のスイッチが入って測光を開始し、⑤二重巻上げや二重露出を防止するなど、さまざまな働きをします。

巻上げレバーは少し引き出して親指をかけ、止まるまで回せばよいのですが、指を離せば元に戻ります。この時次の巻上げをしやすくするためボディとの間にスキ間ができますが、指で押せば元に戻ります。

フィルム枚数計…S（スタート）
1、4、6、8、10…以下36まで
偶数の数字が刻まれ、巻上げレバーを巻上げると1コマずつ進みます。20、36の赤字はそれぞれの終了を示し、裏ぶたを開けると自動的にS（スタート）に戻ります。

フィルムの巻上げ



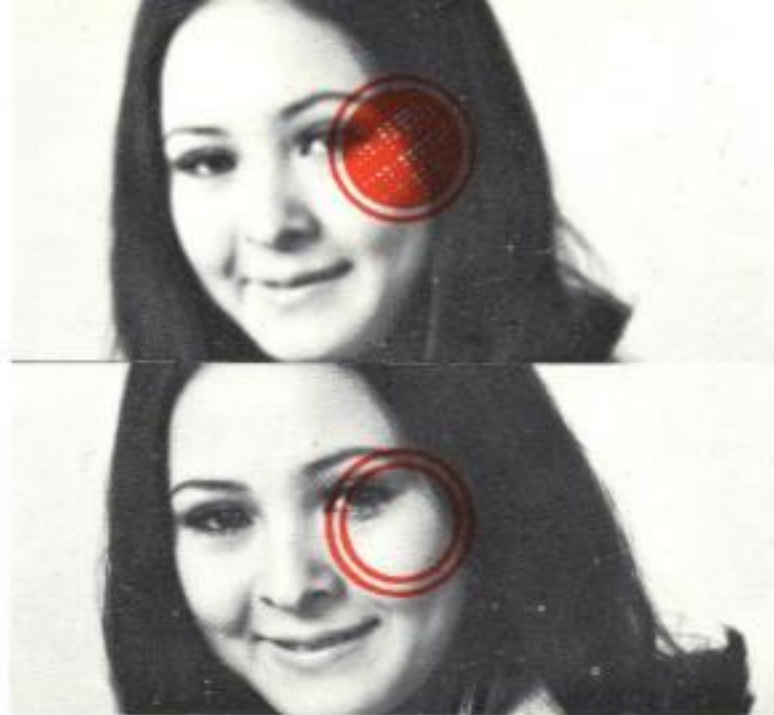
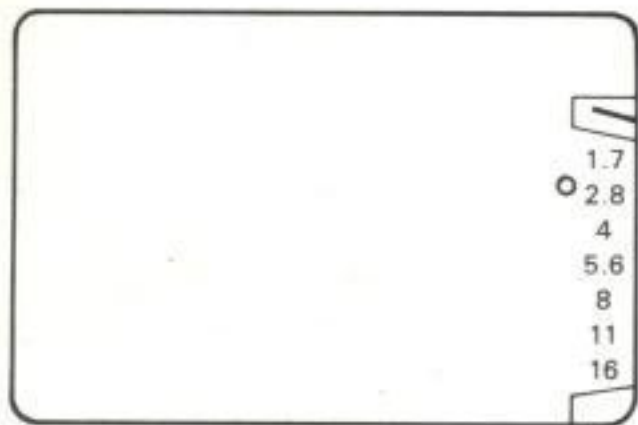
美しい写真を撮るには、カメラをしっかり構え、ブレないようにしなければなりません。ピントの悪い写真の大半がカメラブレです。

まず、両足を軽く開いて安定した姿勢で、シャッターボタンを押すときは一瞬、息を止めるようにし人差指の腹で静かに押します。

カメラの構え方

横位置でもタテ位置でも、カメラの背面をヒタイや顔の一部に当てるようにすれば、動揺が防げますが、横位置の場合は、両ヒジを身体にしっかりつけ、タテ位置の場合は、右ヒジを身体につけ、左手でカメラが動かないように保持します。

また、1/15秒以下のスローシャッターを切る場合は、三脚を使うか、カメラを何かの台に置き、カメラが動かないようにします。カメラをお求めになったら、すぐフィルムを入れず、何度も練習することです。

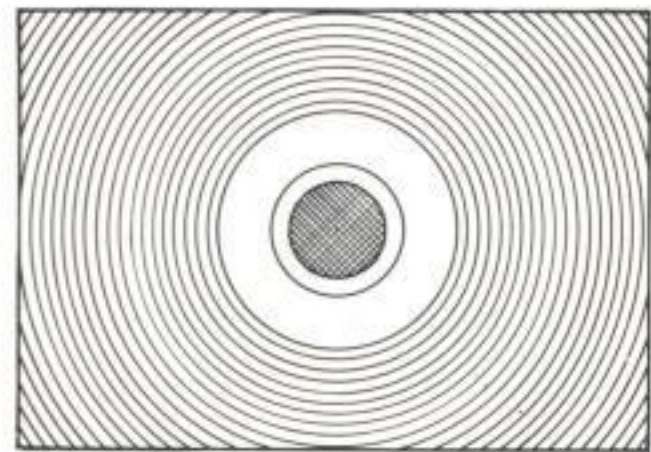


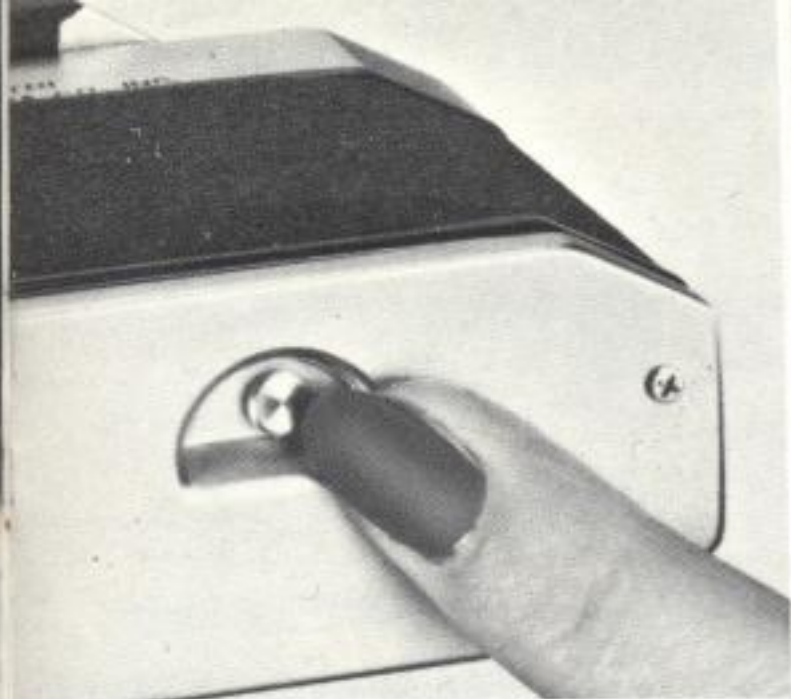
本機は一眼レフ形式ですから、ファインダー全面に映じた被写体そのまま写ります。従って構図を決めるのもラクですが、写真の良い悪いは構図次第で決まる場合が多いので、慎重にフレーミングして下さい。

構図を決める

ファインダーをのぞきながら、フォーカスリングを右または左に回すと、被写体が次第にはっきりしてきます。特に中央のマイクロプリズム部分がシャープな像を結んだところでシャッターを切れば、ピントのいい写真が写せます。

ピントを合わせる





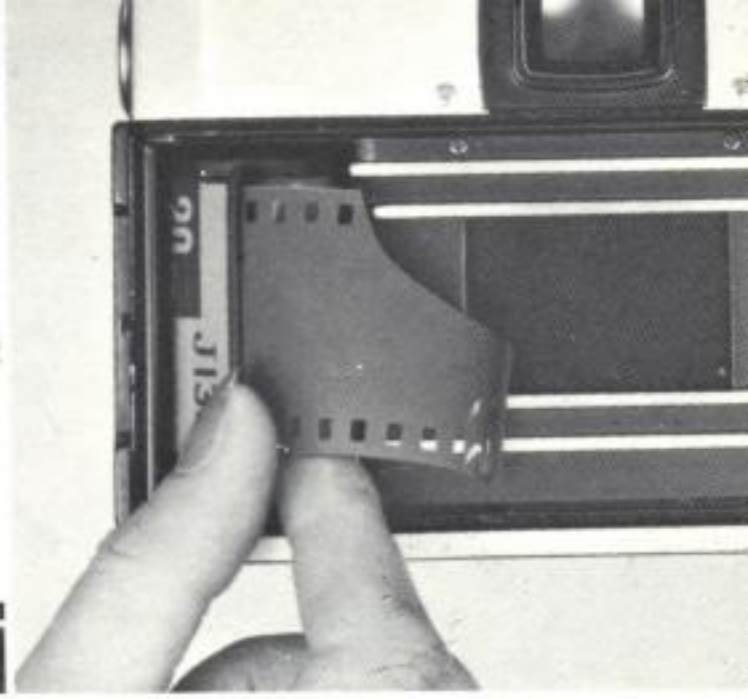
撮影が終わったかどうかは、フィルム枚数計が20（20枚撮りフィルム）または36（36枚撮り）を指すか、巻上げレバーが動かなくなるのでわかります。

まず、カメラ底面の巻戻しボタンを押し、フィルム巻戻しクラン



クを起し、矢印の方へ回わして、巻戻しをはじめます。巻戻しをはじめたら、巻戻しボタンの指を離して差支えありません。

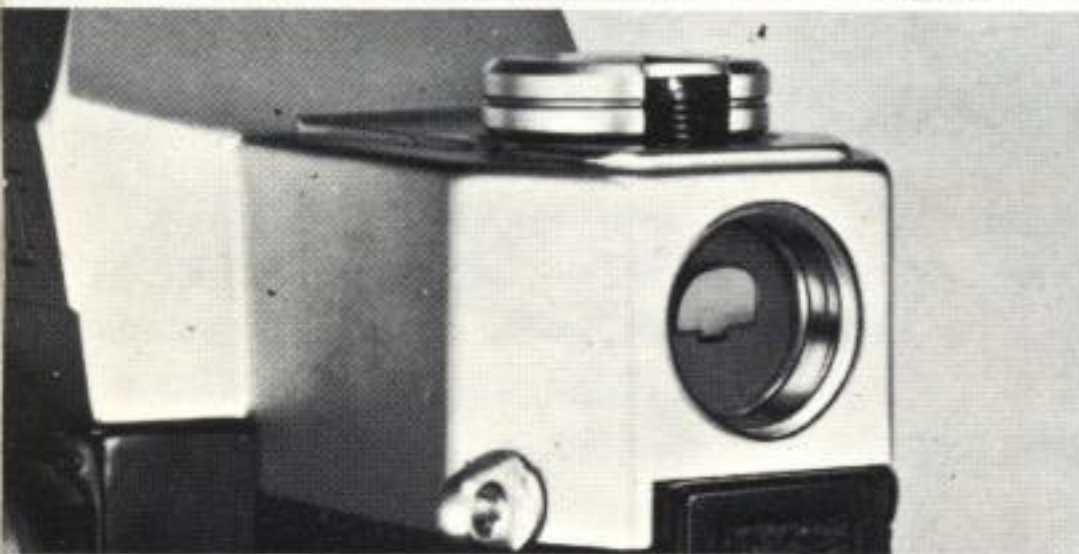
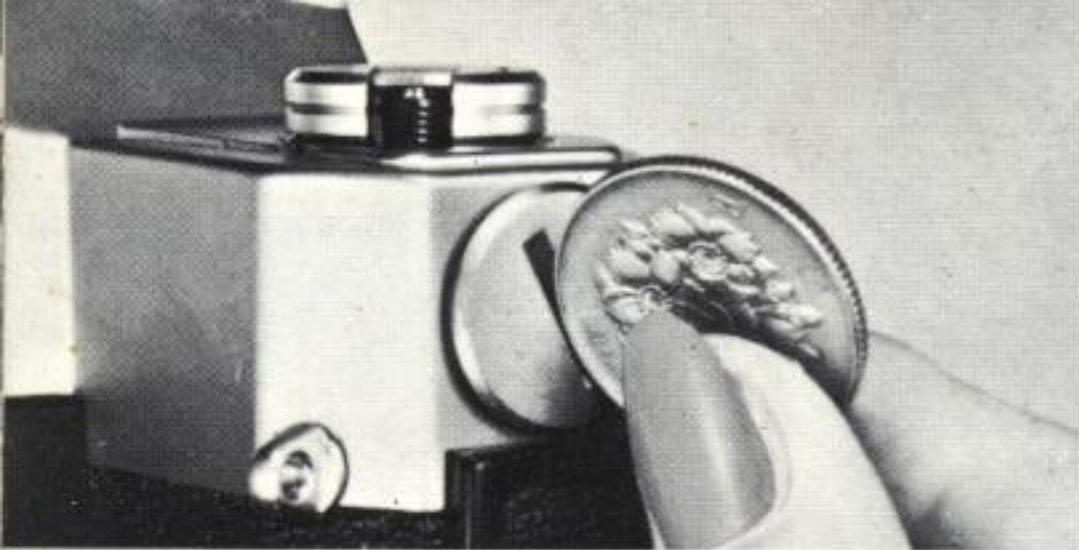
フィルムの先端が巻取り軸から外れると、急に軽くなりますから巻戻しの終わったことがわかります。



巻き戻しが終わったら、裏ぶたをあけ、パトローネを取り出し、フィルムの箱に入っていたフィルム缶に入れて現像に回します。

フィルムの出し入れは、必ず直射日光を避けて下さい。戸外では自分の蔭の中などで行います。

フィルムの巻戻し



水銀電池を入れる

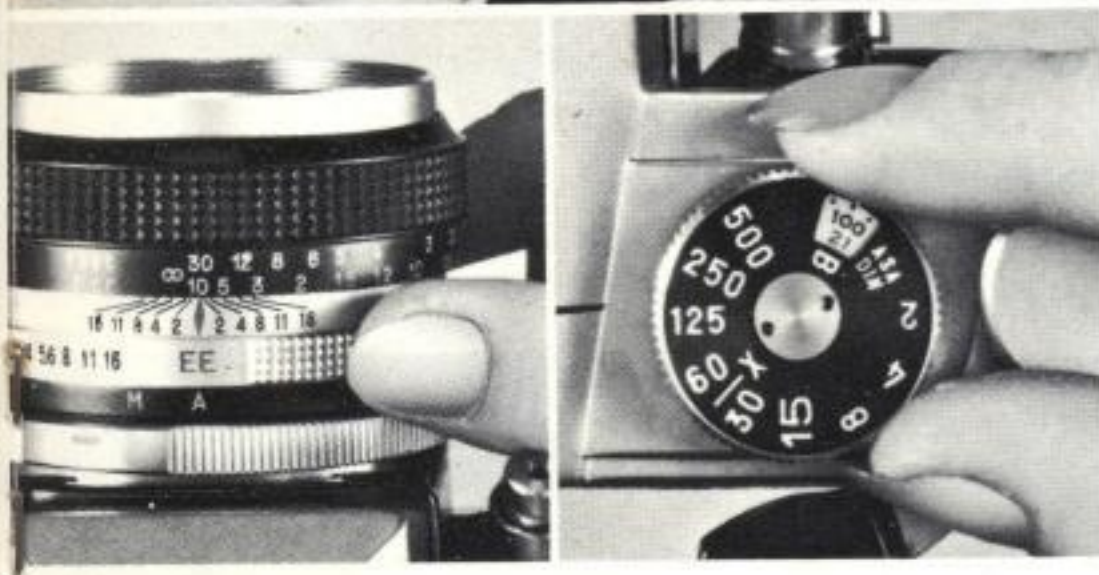
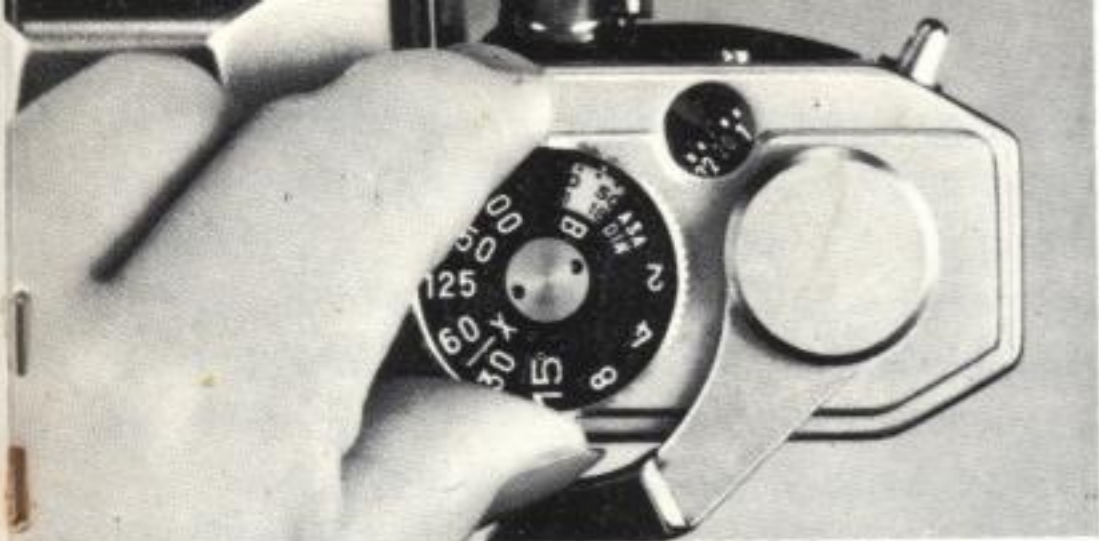
カメラ左肩の水銀電池室のふたを、10円銅貨などで開けます。

水銀電池は、十の表示のある方を外側にして入れて、ふたを元のようにしっかりねじ込んでください。

水銀電池は、TTL露出計を作動させる電源となるものですが、フィルム巻上げレバーを巻上げるとスイッチが入るようになっております。従って、測光時以外は電流が流れませんので、無駄な損耗がありませんが、巻上げレバーを巻き上げてから撮影を中止すると、スイッチが入ったままになりますから、フィルム巻上げは、必ず撮影直前にするように心懸けてください。

水銀電池の寿命は通常1年ですが、寿命が切れると性能が一時に落ち、露出計が働かなくなるので、撮影に遠出するような場合は、早めに交換しておいた方が安全です。もし、撮影途中で寿命がきた場合は、A/M切換リングをM(マニュアル)にすれば、露出計なしの普通のカメラのように使うことができます。

水銀電池はカメラ店で入手できますが、1.3ボルト、ナショナルH-Cをご使用下さい。
東芝HS-C、マロリーMP675(PX675)又は同等のものをご使用下さい。

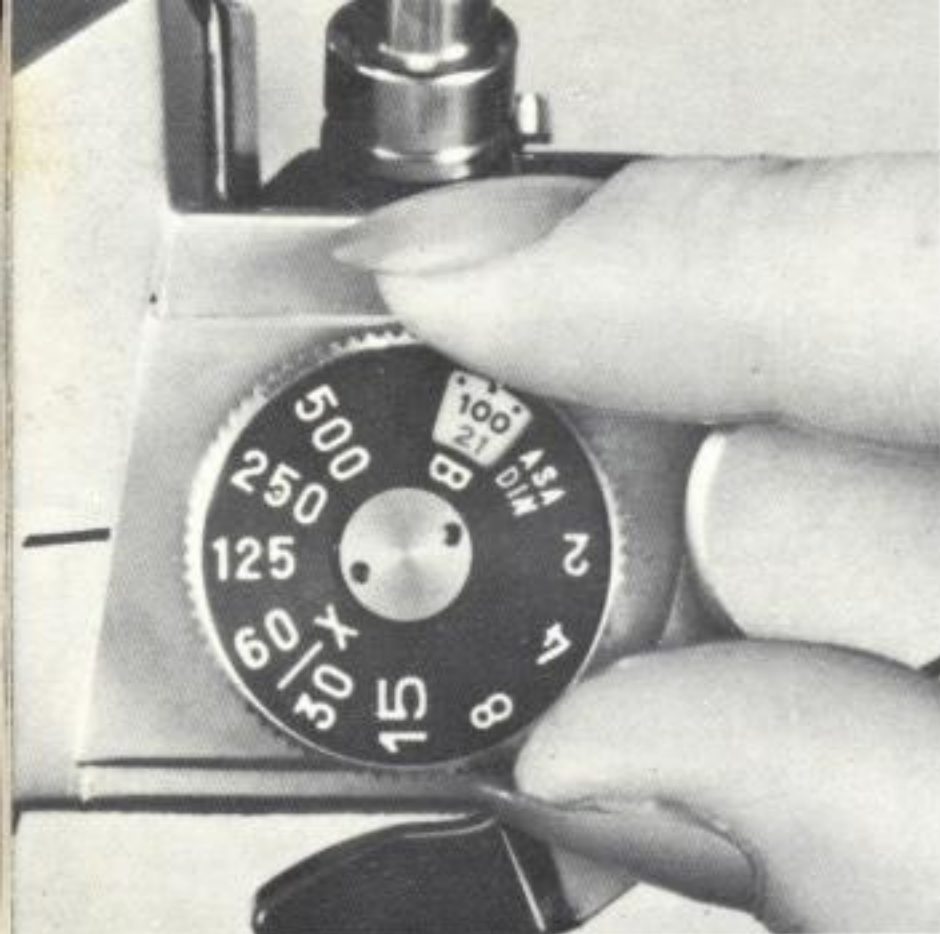


フィルム感度のセット… シャッターダイヤルの周囲のリングを軽く持ち上げて回すと、シャッターダイヤル上のASA窓に見える数字が回りますから、フィルムに表示してあるASA感度と合わせてください。例えば、SSフィルムは100ですから、黒白フィルムもカラーフィルムも、常用フィルムをASA 100と決めておけば、一度セットしておけばよいことになります。

オートセット… 絞りリング右端の赤い英字EEを、焦点深度表示リングの中央の◆印に合わせます。こうすると、◆印、EE、Aの3者が一直線にならぶわけです。

これでEE撮影はO・Kとなり、あなたは露出に一切神経を使わないでよいのです。しかも、レンズを通して、フィルムに達する光量を測光するTTL方式ですから、1本のフィルムには、露出のキレイに揃ったネガがなることになると思います。EE撮影を続ける限り一度セットしておけばよいのですが、特殊効果を狙う時は、EEを解除してマニュアル撮影もできます。

EE撮影



シャッター・ダイヤル…本機のE E機構は、シャッタースピード優先になっています。従って、絞りリングは必ずE Eマークに合わせておいてください。

シャッターダイヤル上の数字は、シャッター速度を示します。2は1/2秒、500は1/500秒を意味し、Bはバルブ露出のことで、シャッターボタンを押しているあいだ中、シャッターが開き、放すと閉じます。(但しBはE E撮影の際は使用しない)

シャッター速度は、ダイヤルを右か左に回し、希望の速度をダイヤルの左側の黒線に合わせます。このシャッター目盛はクリックストップになっており、中間の速度は使えません。また、シャッター速度のセットは、フィルム巻上げの前後いずれでも行うことができます。

絞り目盛りは関係ありません…上述のように、シャッタースピード優先のE Eですから、そのときの絞り値はファインダー内部で表示され、カメラ外部の絞りリング上にある絞り目盛はE E撮影の場合は全く関係ありません。



スピード優先です

いよいよ撮影です…フィルム巻上げレバーを巻上げると、水銀電池のスイッチが入り、ファインダー内の露出計指針が上下して、絞り値を表示します。

このとき、露出計指針が、上部または下部の赤いゾーンにある場合は、それぞれ露出不足、過度ですからシャッター速度を変更してください。

それでも針が赤いゾーンから出ない場合は、光量不足か、過剰です。上部の赤いゾーンは不足ですので、ストロボやフラッシュを、下部は過剰ですので、X 2かX 4のNDフィルターをお使いください。

本機はフィルターをかけた場合も、そのフィルターを通して入って来た光を測光するので、露出調整の必要はありませんが、ストロボやフラッシュを使用する際は、EEを解除して、マニュアルで撮影します。

また、例えばF 8の絞りで撮影したい、というときは、露出計指針がF 8で止まるよう、シャッター速度をいろいろ変えてみればよいのです。さあこれですべての準備は終わりました。いよいよ撮影です。

これでEE撮影O・K



開放測光の利点…EE撮影の場合シャッターを切る瞬間だけ絞られますから、絞り値がどこを指していても、絞り開放の状態の明るいファインダーが見られます。

定点露出計として

本機のE E専用交換レンズ以外のレンズを使用の場合は、AM切換えレバーをMにし、ファインダー内の絞り目盛 2.8左上の青色の●印に露出計指針を合わせます。この場合TTL露出計は、絞り、シャッター速度の両方に連動しますから、

- ① シャッター速度を先に決め絞りリングで調節する
 - ② 絞りを先に決め、シャッターダイヤルで調節する
- のどちらの方法でも、露出は決められます。

この場合、ファインダー内の絞り数字は、実際の絞りとは全く関係ないものになります。●印に針が合えば適正露出です。

また、レンズを絞り込んでファインダーが暗い場合は、英字Aを焦点深度表示リング中央の◆印に合わせると、ファインダーが明るくなり、ピントが合わせよくなり、そのままシャッターをきると、所定の露出に自動的にになります。

但し、メーター指針の位置は●印よりはずれませんが露出には関係ありません。



レンズは、ある1点にピントを合わせると、その後何メートルかピントの合う範囲があります。これが被写界深度ですが、この深度は、被写体を中心として前に浅く、後に深くなり、(また大絞りではこの深度の幅がせまく、小絞りになるほど広くなります。)

例えば、距離3メートルに合わせると、絞りf11では約2メートルから、約5メートルまで、被写界深度の範囲に入ることがわかりましょう。

同様に、5メートルに合わせ、f16まで絞ると、約2.5メートルから、約55メートルまで被写界深度の範囲に入ります。

これは、いちいちピントを合わせる暇のないスナップ撮影や、奥行のある建造物、集合人物などを撮影するとき非常に役立ちます。

例えば、グループ撮影の場合、何列目の人にピントを合わせれば、前の人も、後の人もしっかり写るか、などの場合ですが、これはある程度までEEでも利用することができます。

FNO METER	1.7	2.8	4	5.6	8	11	16
∞	51.17(m) ∞	31.07(m) ∞	21.75(m) ∞	15.53(m) ∞	10.87(m) ∞	7.91(m) ∞	5.44(m) ∞
10	8.37 12.41	7.58 14.71	6.86 18.43	6.10 27.79	5.22 117.08	4.43 ∞	3.53 ∞
5	4.56 5.53	4.31 5.95	4.07 6.47	3.79 7.33	3.44 9.17	3.08 13.34	2.62 55.22
3	2.84 3.18	2.74 3.31	2.64 3.47	2.52 3.70	2.36 4.11	2.19 4.78	1.95 6.54
2	1.93 2.08	1.88 2.13	1.84 2.20	1.78 2.29	1.70 2.44	1.61 2.65	1.47 3.11
1.5	1.46 1.54	1.43 1.57	1.41 1.61	1.37 1.65	1.32 1.73	1.27 1.84	1.19 2.04
1.2	1.17 1.23	1.16 1.25	1.14 1.27	1.12 1.30	1.09 1.34	1.05 1.40	0.99 1.52
1.0	0.98 1.02	0.97 1.03	0.96 1.05	0.94 1.06	0.92 1.10	0.89 1.14	0.85 1.21
0.8	0.79 0.81	0.78 0.82	0.77 0.83	0.76 0.84	0.75 0.86	0.73 0.88	0.70 0.93
0.7	0.69 0.71	0.69 0.71	0.68 0.72	0.67 0.73	0.66 0.74	0.65 0.76	0.63 0.79
0.6	0.59 0.61	0.59 0.61	0.59 0.62	0.58 0.62	0.57 0.63	0.56 0.64	0.55 0.67

被写界深度を利用しよう

特 殊 撮 影



新婚旅行に、もしセルフタイマーがなければ、新郎か新婦か、どちらか一人ずつの写真となって、味気ないものになります。セルフタイマーがあれば、楽しく二人ならんだ写真も撮れるわけです。

セルフタイマー撮影

そればかりではありません。例えば、群衆の頭ごしに撮影したいとき、三脚にカメラをセットし、その三脚を高くさしあげて、あるいは両手で高くカメラをさしあげて写すときなどにもセルフタイマーは利用できます。

その点、本機のセルフタイマーは4秒から9秒まで、自由に時間が調節できるので便利です。

本機のセルフタイマーレバーを下方に一杯に下げてから、シャッターボタンを押すと、約9秒後にシャッターが切れます。このセルフタイマーは中間位置でも使用でき、90度にセットすれば、約4秒で作動しますから、大いに利用してください。



赤外フィルムの性質上、ピントが少々ずれますが、それを修正するのが赤外線指標、被写界深度目盛の左側の1.7の線が赤くなっているのが赤外線指標です。距離目盛をその位置までずらして下さい。

赤外線撮影

アクセサリースューにフラッシュガンを取付けますが、アクセサリースューの中央に、コードレスガンのための接点が設けてあるので、コードレスタイプのガンならば、アクセサリースューにガンを取付けるだけでフラッシュ撮影が行えます。

一般のガンやストロボは、ガンのコードを、レンズ横のシンクローターミナルにつなぎます。閃光電球とシャッタースピードの関係は次のとおりです。

FP級 1/2秒～1/30秒 1/60秒～1/500秒

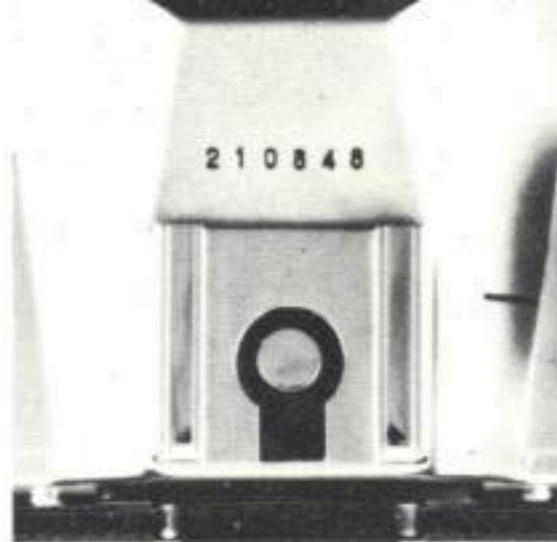
F級 1/2秒～1/30秒

M級 1/2秒～1/15秒

ストロボの場合は、シャッターダイヤル上の赤字Xをダイヤル横の黒線と合わせます。

フラッシュ撮影はEEを解除して、マニュアルで行いますので、絞り数値は、それぞれの閃光電球やストロボに明記してあるガイドナンバーによって決定してください。

フラッシュ撮影



ミニフラッシュガン



被写体に応じてレンズを交換して使う。これは写真のTPOともいえましょう。プロになるほどたくさんの交換レンズを使い分けています。また一眼レフだからこそ、そのレンズの効果を確めながら撮影できるという利点があります。みなさまも、この一眼レフのみに許されただいいご味を、交換レンズによって十分に味わっていただきたいものです。

レンズ交換は一眼レフのだいいご味

本機には専用の交換レンズとして、EEオートの各種レンズがあり、本機独得のEE機構に完全に連動します。

また、その他のベトリ交換レンズをご使用の際は、露出機構がそのまま定点露出計として活用できるという便利さを持っておりますので、まず必要なものから順次お揃えください。

本機のレンズ交換はバヨネット式になっているので、簡単、確実に行うことができます。

レンズ着脱リングを前面より見て左に回わし、赤い指標がレンズの真上にくるようにすると、レンズ部がスッポリはずれません。

交換レンズを装着するには、レンズ部の上部についている赤印の切り込みを真上にし、ボディ側の赤い指標に合わせて差し込み、リングを右に回わして固定します。

またペトリ専用交換レンズ以外のレンズでもネジ込式のものアダプターリングを使用することによりご利用出来るものもあります。

ペトリ交換レンズの種類については、次ページ以下をご参照下さい。

レンズ交換の仕方



EE機構をフルに使うには…… ペトリFTEE専用
に作られたペトリEEオートレンズ28ミリF3.5、35
ミリF2.8、135ミリF3.8、200ミリF4の各種レンズは
露出の心配の全く不要なEE機構がそのまま使えると
いう便利さを備えています。この4種のレンズは、い
ずれも最も多く使われている焦点距離のものばかりで
すから、まずこのへんから揃えるべきでしょう。

レンズ交換の面白さ



ペトリEEオートレンズ

28mm

ペトリ28ミリF3.5EEオート
広汎風景、狭い室内でグループ撮影をするには好適の最大ワイドレンズ

- EE機構に連動する完全自動絞り
- 画角 75° 23'
- 画像拡大率 標準55ミリ レンズの0.51倍
- 7群7枚構成
- 最短撮影距離 0.6メートル
- 最大径61ミリ 全長58ミリ
- フィルター径 52ミリ
- 重量 230グラム
- 現金正価 ¥20,000
ケース ¥1,000

85mm-210mm

F 4.5 EEズーム

35mm

ペトリ35ミリF2.8EEオート
利用価値の大きい中ワイドレンズ
建造物の全景や集合人物の撮影に便利。

- EE機構に連動する完全自動絞り
- 画角 63° 26'
- 画像拡大率 標準55ミリレンズの0.636倍
- 5群6枚構成
- 最短撮影距離 0.5メートル
- 最大径60.6ミリ 全長50.5ミリ
- フィルター径 53ミリ
- 重量 170グラム
- 現金正価 ¥20,500
ケース ¥1,000

EE機構に連動する完全自動絞り
画角 28° 13' ~ 11° 56'
レンズ ¥36,200 ケース ¥1,800

135mm

ペトリ135ミリF3.8EEオート
愛用者の多い一般的な望遠レンズ
モデルのアップなどにも用いる

- EE機構に連動する完全自動絞り
- 画角 18° 12'
- 画像拡大率 標準55ミリレンズ
の2.454倍
- 3群3枚構成
- 最短撮影距離 2.5メートル
- 最大径60.4ミリ 全長129.5ミリ
- フィルター径 52ミリ
- 重量 360グラム
- 現金正価 ¥12,500
フード ¥1,000
ケース ¥2,000

200mm

ペトリ200ミリF4EEオート
動物の生態や遠くから気づかれず
スナップするに便利な中望遠

- EE機構に連動する完全自動絞り
- 画角 12° 21'
- 画像拡大率 標準55ミリレンズ
の3.636倍
- 4群5枚構成
- 最短撮影距離 3メートル
- 最大径 63ミリ 全長 160.7ミリ
- フィルター径 55ミリ
- 重量 480グラム
- 現金正価 ¥21,000
フード ¥1,000
ケース ¥2,000





28mm

F3.5 7群7枚構成 完全自動絞り 画角75°23'
230g ¥17,000 ケース¥1,000

35mm

F2.8 5群6枚構成 完全自動絞り 画角63°26'
230g ¥17,500 ケース¥1,000

135mm

F3.8 3群3枚構成 完全自動絞り 画角18°12'
350g ¥10,000 ケース¥1,800 フード¥1,000

200mm

F4 4群5枚構成 完全自動絞り 画角12°21'480g ¥18,400 ケース¥1,800 フード¥800

F3.5 3群4枚構成 完全自動絞り 画角18°12'
415g ¥14,000 ケース¥1,500 フード¥1,000
F2.8 5群5枚構成 完全自動絞り 画角18°12'
417g ¥17,000 ケース¥1,800 フード¥1,000

ペトリ交換レンズ群



300mm

F 5 3群5枚構成 完全自動絞り 画角8°15'
 850g ¥29,000 ケース¥3,500 フード¥1,500
 F5.5 プリセット ¥21,000 ケース¥2,300 フード¥1,500

400mm

F6.3 3群3枚構成 プリセット絞り 画角6°15'
 1700g ¥24,000 フード¥1,800 ケース¥2,600

500mm

F 5.6 3群3枚構成 プリセット絞り 画角4°57'
 3000g ¥51,000 フード¥1,800 ケース¥2,600

1000mm

F 8 3群3枚構成 マニュアル絞り 画角2°28'
 8000g ¥149,000 フード¥3,600 ケース¥5,400

ズームレンズ

85↔210mm F4.8 9群13枚構成 オート絞り 画角28°13'~11°56'
 ¥32,500 セットバッグ ¥2,500



80↔200mm F4.5 9群11枚構成 完全自動絞り 画角30°16'~12°21' ¥52,000
 ケース ¥3,800

45↔135mm F3.5 10群15枚構成 完全自動絞り 画角51°21'~18°21'
 ¥40,000 セットバッグ ¥2,000

アクセサリ



レンズフード
F2用
54ミリカブセ式
ケース付
¥900

フィルター
52ミリネジ込み式
黑白用フィルター
Y1、Y2、YA3、
PO0、PO1、R1
¥1,000



カラー用フィルター W4、C4、C8、
C12、1A、85C、ND×4、UV
¥1,200



接写リング
接写・複写用
1・2・3号
マウントリン
グ アダプターリング共1セット
¥2,000

ペロスコープ
接写・実物拡大撮影
用
¥4,000



3点セット ¥3,300



顕微鏡
アダプター

アングルファインダー

胸高位置またはローアング
ル撮影用



¥3,400



アイカップ
近視用 各¥800
遠視用
正常用 ¥500



ミニフラッシュガン
コードレスの専用ガン
アクセサリシューに
さし込むだけでフラッ
シュ撮影ができる

¥950

セットバッグ
豪華調製。カ
メラ、交換レ
ンズ、アクセ
サリ、フィ
ルム等が収納
できる。
¥2,500



作画範囲を広げる専用アクセサリ
フィルターによる特殊効果、接写リン
グやペロスコープによる接写や、実物
より拡大して撮影、夜間・室内を征服
するフラッシュガンなど、専用アクセ
サリの活用で、あなたの作画活動範
囲がぐんと広がります。

カメラとレンズの手入れ

- カメラには、ホコリと湿気が大敵です。カメラはシリコンクロスのようなやわらかい布で拭き、カメラの内部は、ブローブラシでホコリをふきとばすか腰の弱いハケでホコリを除去します。
- レンズは、まずブローブラシでチリをはらい、シリコンクロスなどで円形を描くようにして丁寧に拭きます。砂などがついたままですと、レンズにキズがつきますから、気をつけて下さい。
- 写さないで長く保管する場合は、ケースから出し、乾燥した風通しのよいところにしまします。なお念のため、シリカゲルのような乾燥剤を一諸におくと

よいでしょう。

- しばらく使わない場合は、シャッターやセルフタイマーをセットしたままにしないで、必ずきっておきます。また永い間フィルムを入れっぱなしにするとフィルムが貼りついてしまうことがありますから、フィルムを入れたら、必ず写し切ることを、出したらなるべく早く現像に回すように心がけてください。
- 海水に落したら、直ちに清水で洗い、すぐ修理にお出してください。腐蝕の程度によっては修理が可能です。
- シャッターや巻上げレバーなど、カメラを分解したり、注油することはおやめください。具合の悪いときは、保証書を添えてベトリサービスセンターへお持ちください。
- あなたのいうことをよく聞くカメラは、あなたの分身です。ぜひ大切に可愛がってやってください。

あなたの愛機は

Body No.

Lenz No.

ペトリカメラ株式会社

本社・工場	東京都足立区梅田7-25-12	Tel. 887-1111	〒123
東京営業所	東京都千代田区九段南2-4-16	Tel. 261-9981	〒102
大阪営業所	大阪市西区堀江上通1-50	Tel. 541-5096	〒550
名古屋営業所	名古屋市中区栄3-11-9	Tel. 251-5691	〒460
福岡営業所	福岡市博多区上川端町14-13	Tel. 29-0653	〒812
仙台営業所	仙台市錦町2-1-3	Tel. 25-1489	〒980
札幌出張所	札幌市中央区南7条西10丁目	Tel. 51-0686	〒060
沖縄センター	那覇市松山1-1-11	Tel. 68-6109	〒900